



全国吟詠コンクール 決勝大会優勝 内閣総理大臣表彰受賞

草島和夫さん (緑町・立川)

10月9日に東京都の亀戸文化センターで第55回全国吟詠コンクール決勝大会が行われ、漢詩二部（指導者らが対象）で草島和夫さんが優勝し、併せて内閣総理大臣表彰を受賞されました。

日本九重流鶴城清吟会に所属する草島さんは、詩吟歴15年目を迎えました。2017年大会では漢詩一部で優勝し、次は漢詩一部で優勝したいと語っていました。なお、2017年の優勝と今回の優勝は、東北初だったとのこと。

この日は各地区大会を勝ち抜いた49人が漢詩二部に出場課題漢詩に「平泉懐古」を選んだ草島さんは、情景を思い浮かべながら、声に背景を乗せ、かつて栄えた平泉の栄華を表すようしらずと吟じました。東北に縁があるという理由で選んだ詩で、見事栄冠を勝ち取りました。

草島さんは「練習の甲斐あって、当日の出来は100%だった。60代のうちに全国で優勝したいという目標を達成できて良かった。今後は和歌・短歌の部に挑戦してみたい」と大会を振り返りました。

安全運転の推進に 多大の功績 東北管区連名・ 緑十字表彰



長年にわたり、無事故・無違反を続けている優良運転者で、他の運転手の模範として、安全運転の推進に多大の功績のあった方を表彰する「東北管区連名・緑十字表彰伝達式」が行われ、次の方々が受賞しました。

【受賞者】

東北管区警察局長・

東北交通安全協会会長連名

《優良運転者》

庄内地区交通安全協会理事

齋藤 繁さん（跡）

《優良学校》

余目第三小学校

交通安全緑十字表彰

《交通安全功労者》

地域交通安全推進員

鈴木 清二さん（上朝丸）

《優良運転者》

庄内地区交通安全協会立谷

沢支部長

加藤 国雄さん（木ノ沢）

庄内地区交通安全協会狩川

支部理事

石川 晃弘さん（畠町）

庄内地区交通安全協会余目

第四支部

内藤 恵子さん（古閑）